

第 74 回 定期総会議案書

日時： 2024（令和 6）年 5 月 27 日（月）午後 3 時～
場所： 日本医事新報社ビル 3 階 会議室

東京都千代田区神田駿河台 2 - 9
公益社団法人 日本陶磁協会

報告事項

2023（令和5）年度事業報告書

1. 総会に関する事項

第73回 定期総会

- 日時： 2023（令和5）年5月22日（月）午後3時から
場所： 東京都千代田区神田駿河台2-9 日本医事新報社3階 会議室
議題： ・2022（令和4）年度事業報告の件
・2022（令和4）年度計算書類（案）承認の件
・理事・監事任期満了に伴う選任の件
結果： 原案通り承認可決された。理事の選任については、退任2名、再任13名、新任2名で、監事2名は再任となった。

2. 理事会に関する事項

① 理事会

開催日/場所	出席数等	議題/報告事項
2023年4月17日（月） 日本医事新報社ビル3階 ミーティングルーム	出席理事8名 出席監事2名	<承認事項> ・2022年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）事業報告書（案）承認の件 ・2022年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）計算書類（案）承認の件 ・理事・監事任期満了に伴う選任の件 ・日本陶磁協会賞選考委員選任の件 ・第73回定期総会開催の件 <報告事項> 寄附受入の件、会員の件、茶会の件（2024年度事業）
2023年5月22日（月） 日本医事新報社ビル3階 会議室	出席理事13名 出席監事2名	<承認事項> ・理事長、副理事長及び常任理事選定の件 <報告事項> ・理事会の予定 他

2023年10月2日(月) 壺中居	出席理事11名 出席監事2名	<p><承認事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者承認の件 ・次年度の事業計画書の件 ・常滑後援会新設承認の件 ・総会(2024年度)議案の件 <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長及び常任理事の職務執行報告の件 ・会計監査後任の件 ・2023年度日本陶磁協会賞・金賞の選考方法と推薦委員の件 ・現代陶芸奨励賞 九州・沖縄展の件 ・陶磁協会賞贈賞式次第の件
2024年3月18日(月) 日本医事新報社ビル3階 ミーティングルーム	出席理事8名 出席監事2名	<p><承認事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)事業計画書(案)承認の件 ・2024年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)収支予算書(案)承認の件 ・2024年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)『陶説』編集委員承認の件 ・『陶説』掲載の件 ・現代陶芸奨励賞の件 ・新規入会者承認の件 <p><報告事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2023年度日本陶磁協会賞、金賞の件 ・理事長及び常任理事の職務執行報告の件

② 常任理事会

開催日	開催場所
2023年4月6日(木)	日本医事新報社ビル3階 ミーティングルーム
2023年6月26日(月)	日本医事新報社ビル3階 ミーティングルーム
2023年7月28日(金)	日本医事新報社ビル3階 ミーティングルーム
2023年9月25日(月)	日本医事新報社ビル3階 会議室
2023年11月8日(水)	日本医事新報社ビル3階 会議室
2023年12月11日(月)	日本医事新報社ビル3階 会議室
2024年1月18日(木)	日本医事新報社ビル3階 会議室
2024年2月5日(月)	安与ホール(新宿・安与ビル7階)

③ 『陶説』編集委員会

開催場所：日本医事新報社ビル3階 会議室

開催日：2023年4月27日(木)、6月26日(月)、7月28日(金)、
8月29日(火)、9月25日(月)、10月17日(火)、11月15日(水)

3. 日本陶磁協会賞・金賞選考委員会

2023 年度日本陶磁協会賞・金賞選考委員会

日 時： 2024 年 2 月 5 日（月）午前 10 時から

場 所： 安与ホール（新宿区新宿 3 丁目 37-11 安与ビル 7 階）

協会賞 加藤 亮太郎（かとう りょうたろう）氏

金 賞 三代 宮永 東山（みやなが とうざん）氏

4. 事業状況

○オンラインやきもの文化講座

以下の講座を Zoom を使用してオンライン上で行う

第 1 回「2022 年度 日本陶磁協会賞 受賞記念インタビュー」

講師：伊勢崎 晃一朗 氏 9 月 30 日（土） 11 時～ 参加者：29 名

第 2 回「第 5 回 日本陶磁協会現代陶芸奨励賞 九州・沖縄展

奨励賞受賞記念インタビュー」

講師：鈴木 まこと 氏 11 月 23 日（木・祝）10 時～ 参加者：12 名

第 3 回「江戸の材木商・冬木屋上田家所蔵 長次郎と光悦」

講師：宮武 慶之 氏 12 月 16 日（土）11 時～ 参加者：28 名

第 4 回「鑑賞陶磁の 70 年 II 朝鮮半島のやきもの」の読み方楽しみ方

講師：池谷 正夫 氏、森 孝一 氏

2024 年 12 月 17 日（土）11 時～ 参加者：45 名

○2022 年度日本陶磁協会賞贈賞式

2023 年 10 月 2 日（月）京橋・RYUSENDO GALLERY にて行う

協会賞 伊勢崎 晃一朗（いせざき こういちろう）氏

金 賞 十四代 今泉 今右衛門（いまいずみ いまえもん）氏

○2022 年度日本陶磁協会賞・金賞受賞記念

「伊勢崎晃一朗・十四代 今泉今右衛門」展

2023 年 10 月 2 日（月）から 7 日（土）まで日本橋・壺中居にて行う

○第 5 回日本陶磁協会 現代陶芸奨励賞 九州・沖縄展

2023 年 11 月 23 日（木・祝）から 12 月 3 日（日）まで福岡市美術館にて行う

応募者 100 名、応募出品数 93 点

奨励賞 1 名 鈴木まこと（沖縄県）

審査員特別賞 7 名 青木昌勝（佐賀県）、中里月度務（長崎県）、松形恭知

(宮崎県)、明石朋実(沖縄県)、三藤るい(佐賀県)、
松田優人(沖縄県)、森山寛二郎(福岡県) *敬称略

入選 57名
来場者 1,994名(11日間合計)

- 日本陶磁協会賞 歴代受賞作家展 茶のうつわ
2024年2月2日(金)～8日(木) 新宿・柿傳ギャラリーにて行う
2024年2月3日(土) 「お茶とお酒を愉しむ会」(参加者62名)を、新宿・
京懐石 柿傳にて行う

○『陶説』の発行(月刊)

発行月	通巻号数	特集など
2023年4月	837号	野村得庵のまなざし／朝鮮の白磁 君子志向
2023年5月	838号	河本五郎－反骨の陶芸
2023年6月	839号	やきものにうたう：ハンガリー現代陶芸展 追悼 坪井明日香
2023年7月	840号	憧れの東洋陶磁／日根野作三展
2023年8月	841号	走泥社再考 前衛陶芸が生まれた時代
2023年9月	842号	茶碗
2023年10月	843号	2022年度 日本陶磁協会賞・金賞受賞記念 伊勢崎晃一郎・十四代今泉今右衛門 展
2023年11月	844号	日本陶磁協会 現代陶芸奨励賞 九州・沖縄展
2024年1月*	845号	鑑賞陶磁の70年 II 朝鮮半島のやきもの 高麗青磁・粉青沙器・李朝を愛しんだ先駆者たち
2024年2月	846号	本阿弥光悦の大宇宙／謎解き奥高麗茶碗
2024年3月	847号	日本陶磁協会賞 歴代受賞作家展 茶のうつわ

*2023年12月-2024年1月号は合併号

5. 役員氏名(2024年3月31日現在)

理事長 梅澤 信子
常任理事 赤沼 多佳、唐澤 昌宏、黒田 耕治、森 孝一
理事 荒川 正明、池谷 正夫、伊藤 嘉章、梅澤 俊彦、川島 公之、後藤 康雄
齊藤 了太、瀬津 勲、根津 公一、宮島 格三
監事 飯田 國宏、安田 尚史 *敬称略

6. 役員数及び会員数(2024年3月31日現在)

役員 理事 15名 監事 2名
会員 正会員 1,002名 賛助会員 22名

第1号議案

貸借対照表

2024(令和6)年3月31日現在

単位(円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
①現金預金			
現金	99,289	33,997	65,292
当座預金(三井住友)	1,431,571	1,271,048	160,523
普通預金(三井住友)	1,066,158	152,946	913,212
普通預金(三菱UFJ)	150,446	150,796	△ 350
普通預金(みずほ)	16,121	28,731	△ 12,610
振替預金	12,445,978	10,177,668	2,268,310
定期預金(三井住友)	0	0	0
②未収金			
会費未収金	96,500	126,500	△ 30,000
手数料未収金	0	0	0
陶説取扱料未収金	0	13,600	△ 13,600
掲載料未収金	40,000	0	40,000
③前払費用			
前払茶会費	573,672	0	573,672
前払現代陶芸奨励賞費	0	137,554	△ 137,554
流動資産合計	15,919,735	12,092,840	3,826,895
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(三井住友)	15,000,000	15,000,000	0
定期預金(三菱UFJ)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	25,000,000	25,000,000	0
(2)特定資産			
①現代陶芸奨励賞預金	19,500,000	28,300,000	△ 8,800,000
②陶磁協会賞積立預金	3,200,000	3,200,000	0
③記念式典積立預金	7,500,000	7,500,000	0
④研究活動積立預金	7,800,000	7,800,000	0
特定資産合計	38,000,000	46,800,000	△ 8,800,000
固定資産合計	63,000,000	71,800,000	△ 8,800,000
資産合計	78,919,735	83,892,840	△ 4,973,105
II. 負債の部			
1. 流動負債			
①未払金	688,518	523,347	165,171
②預り金	32,404	30,444	1,960
③会費前受金	10,687,000	9,930,000	757,000
④賛助会費前受金	200,000	650,000	△ 450,000
⑤掲載料前受金	0	0	0
⑥前受陶説取扱料	48,000	48,000	0
⑦前受金(海外送料)	9,900	20,850	△ 10,950
⑧前受茶会費	5,255,000	0	5,255,000
流動負債合計	16,920,822	11,202,641	5,718,181
負債合計	16,920,822	11,202,641	5,718,181
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	19,500,000	28,300,000	△ 8,800,000
指定正味財産合計	19,500,000	28,300,000	△ 8,800,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(19,500,000)	(28,300,000)	
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(25,000,000)	(25,000,000)	
(うち特定財産への充当額)	(18,500,000)	(18,500,000)	
正味財産合計	61,998,913	72,690,199	△ 10,691,286
負債及び正味財産合計	78,919,735	83,892,840	△ 4,973,105

正味財産増減計算書

2023（令和5）年4月1日から2024（令和6）年3月31日まで

単位（円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用益	500	500	0
②会費収入	14,326,000	15,156,150	△ 830,150
③賛助会費収入	1,380,000	1,580,000	△ 200,000
④臨時会費収入	598,850	672,190	△ 73,340
⑤陶説取扱収入	1,474,858	1,673,307	△ 198,449
⑥掲載料収入	16,743,000	17,378,600	△ 635,600
⑦手数料収入	4,392,120	3,744,190	647,930
⑧講演会収入	5,000	19,000	△ 14,000
⑨茶会収入	587,000	0	587,000
⑩現代奨励賞事業収入	267,200	0	267,200
⑪受取寄付金振替額	8,800,000	250,000	8,550,000
⑫雑収入	653	1,593	△ 940
經常収益計	48,575,181	40,475,530	8,099,651
(2) 經常費用			
①事業費			
編集費	2,566,252	2,398,693	167,559
印刷費	13,072,063	13,227,618	△ 155,555
発送費	2,043,253	2,029,799	13,454
原稿料	1,337,565	1,191,000	146,565
旅費交通費	95,393	25,288	70,105
研究展観費	569,061	327,371	241,690
研究・講演会費	33,300	54,184	△ 20,884
茶会費	452,811	0	452,811
地域活動振興費	112,000	144,000	△ 32,000
陶磁協会賞費	540,284	532,490	7,794
現代陶芸奨励賞費	9,411,179	258,530	9,152,649
広報費	213,177	277,245	△ 64,068
その他事業費			
給料手当	4,842,050	5,353,400	△ 511,350
福利厚生費	621,453	889,633	△ 268,180
委員旅費交通費	18,630	13,630	5,000
編集会議費	11,220	10,880	340
賃借料	738,117	738,117	0
事務消耗品費	218,421	203,520	14,901
報酬・委託・手数料	6,000,000	6,004,084	△ 4,084
雑費	5,999	3,635	2,364

②管理費	7,564,239	7,800,216	△ 235,977
印刷費	107,603	77,872	29,731
給料手当	3,960,000	3,960,000	0
退職共済費	240,000	384,000	△ 144,000
福利厚生費	794,093	715,848	78,245
会議費	5,687	66,274	△ 60,587
旅費(通勤)交通費	376,457	374,760	1,697
通信運搬費	1,002,128	1,110,812	△ 108,684
賃借料	288,279	288,279	0
水道光熱費	360,476	358,349	2,127
事務消耗品費	140,082	166,404	△ 26,322
広報費	213,062	276,546	△ 63,484
渉外費	51,568	17,870	33,698
報酬・委託・手数料	20,900	0	20,900
租税公課	2,230	1,300	930
雑費	1,674	1,902	△ 228
経常費用計	50,466,467	41,483,333	8,983,134
当期経常増減額	△ 1,891,286	△ 1,007,803	△ 883,483
2. 経常外増減の部			
当期経常増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 1,891,286	△ 1,007,803	△ 883,483
一般正味財産期首残高	44,390,199	45,398,002	△ 1,007,803
一般正味財産期末残高	42,498,913	44,390,199	△ 1,891,286
II 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	8,800,000	250,000	8,550,000
当期指定正味財産増減額	△ 8,800,000	△ 250,000	△ 8,550,000
指定正味財産期首残高	28,300,000	28,550,000	△ 250,000
指定正味財産期末残高	19,500,000	28,300,000	△ 8,800,000
III 正味財産当期残高	61,998,913	72,690,199	△ 10,691,286

正味財産増減計算内訳書

2023（令和5）年4月1日から2024（令和6）年3月31日まで

単位（円）

科 目	公益目的事業	法人会計	計	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	500	0	500	
② 会費収入	8,595,600	5,730,400	14,326,000	公益60% 法人40%
③ 賛助会費収入	828,000	552,000	1,380,000	公益60% 法人40%
④ 臨時会費収入	598,850	0	598,850	
⑤ 陶説取扱収入	1,474,858	0	1,474,858	
⑥ 掲載料収入	16,743,000	0	16,743,000	
⑦ 手数料収入	4,392,120	0	4,392,120	
⑧ 講演会収入	5,000	0	5,000	
⑨ 茶会収入	587,000	0	587,000	
⑩ 現代奨励賞事業収入	267,200	0	267,200	
⑪ 受取寄付金振替額	8,800,000	0	8,800,000	
⑫ 雑収入	653	0	653	
経常収益計	42,292,781	6,282,400	48,575,181	
(2) 経常費用				
① 事業費	42,902,228	0	42,902,228	
編集費	2,566,252	0	2,566,252	
印刷費	13,072,063	0	13,072,063	
発送費	2,043,253	0	2,043,253	
原稿料	1,337,565	0	1,337,565	
旅費交通費	95,393	0	95,393	
研究展観費	569,061	0	569,061	
研究・講演会費	33,300	0	33,300	
茶会費	452,811	0	452,811	
地域活動振興費	112,000	0	112,000	
陶磁協会賞費	540,284	0	540,284	
現代陶芸奨励賞費	9,411,179	0	9,411,179	
広報費	213,177	0	213,177	
給料手当	4,842,050	0	4,842,050	
福利厚生費	621,453	0	621,453	
委員旅費交通費	18,630	0	18,630	
編集会議費	11,220	0	11,220	
賃借料	738,117	0	738,117	
事務消耗品費	218,421	0	218,421	
報酬・委託・手数料	6,000,000	0	6,000,000	
雑費	5,999	0	5,999	
② 管理費	0	7,564,239	7,564,239	
印刷費	0	107,603	107,603	
給料手当	0	3,960,000	3,960,000	
退職共済費	0	240,000	240,000	
福利厚生費	0	794,093	794,093	
会議費	0	5,687	5,687	
通勤交通費	0	376,457	376,457	
通信運搬費	0	1,002,128	1,002,128	
賃借料	0	288,279	288,279	
水道光熱費	0	360,476	360,476	
事務消耗品費	0	140,082	140,082	
広報費	0	213,062	213,062	
渉外費	0	51,568	51,568	
報酬・委託・手数料	0	20,900	20,900	
租税公課	0	2,230	2,230	
雑費	0	1,674	1,674	
経常費用計	42,902,228	7,564,239	50,466,467	
当期経常増減額	△ 609,447	△ 1,281,839	△ 1,891,286	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	△ 609,447	△ 1,281,839	△ 1,891,286	
当期一般正味財産増減額	△ 609,447	△ 1,281,839	△ 1,891,286	
一般正味財産期首残高	36,275,304	8,114,895	44,390,199	
一般正味財産期末残高	35,665,857	6,833,056	42,498,913	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	0	0	0	
一般正味財産への振替額	8,800,000	0	8,800,000	
当期指定正味財産増減額	△ 8,800,000	0	△ 8,800,000	
指定正味財産期首残高	28,300,000	0	28,300,000	
指定正味財産期末残高	19,500,000	0	19,500,000	
III 正味財産期末残高	55,165,857	6,833,056	61,998,913	

財 産 目 録

2024（令和6）年3月31日現在

単位（円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
財 産 目 録			
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	99,289
預金	当座預金 三井住友銀行神田支店	運転資金として	1,431,571
	普通預金 三井住友銀行神田支店	運転資金として	1,066,158
	三菱UFJ銀行神保町支店	運転資金として	150,446
	みずほ銀行九段支店	運転資金として	16,121
	ゆうちょ銀行振替預金	運転資金として	12,445,978
未収金	会費 掲載料	公共機関からの納入分など	96,500 40,000
前払費用	茶会費	事業費等の前払費用	573,672
流動資産合計			15,919,735
(固定資産)			
基本財産	預金	定期預金 三井住友銀行神田支店	3,000,000
		同 上	8,000,000
		同 上	4,000,000
		三菱UFJ銀行神保町支店	10,000,000
基本財産計			25,000,000
特定資産	預金	普通預金 みずほ銀行九段支店	19,500,000
	預金	定期預金 三井住友銀行神田支店	3,200,000
		三井住友銀行神田支店	7,500,000
		三井住友銀行神田支店	7,800,000
特定資産計			38,000,000
固定資産合計			63,000,000
資産合計			78,919,735
(流動負債)			
未払金	報酬・委託手数料 通信費 事務消耗品費 協会HPの保守メンテナンス費用 社会保険・出版健保・年金基金	編集委託費 後納郵便料金 3月分 3月分/成人病検診 1名分	500,000 1,040 22,178 5,500 159,800
未払金計			688,518
預り金	職員 3名（アルバイト含む）	源泉所得税	32,404
預り金計			32,404
会費前受金 賛助会費前受金 前受茶会費 陶説取扱料前受金 前受金	正会員 713名分 賛助会員 4件分 参会費 259名分 書店取扱い分 正会員（海外）2名分	『陶説』発送料	10,687,000 200,000 5,255,000 48,000 9,900
前受金計			16,199,900
流動負債合計			16,920,822
(固定負債)			
固定負債合計			0
負債合計			16,920,822
正味財産			61,998,913

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし
- (3) 固定資産の減価償却の方法
該当なし
- (4) 引当金の計上基準
該当なし
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (6) リース取引関係
該当なし

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

単位 (円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産等				
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小計	25,000,000	0	0	25,000,000
特定資産				
現代陶芸奨励賞預金	28,300,000	0	8,800,000	19,500,000
陶磁協会賞積立預金	3,200,000	0	0	3,200,000
記念式典積立預金	7,500,000	0	0	7,500,000
研究活動積立預金	7,800,000	0	0	7,800,000
小計	46,800,000	0	8,800,000	38,000,000
合計	71,800,000	0	8,800,000	63,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位 (円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産等				
基本財産				
定期預金	25,000,000	-	(25,000,000)	-
小計	25,000,000		(25,000,000)	-
特定資産				
現代陶芸奨励賞預金	19,500,000	(19,500,000)		-
陶磁協会賞積立預金	3,200,000	-	(3,200,000)	-
記念式典積立預金	7,500,000	-	(7,500,000)	-
研究活動積立預金	7,800,000	-	(7,800,000)	-
小計	38,000,000	-	(18,500,000)	-
合計	63,000,000	(19,500,000)	(43,500,000)	-

5. 担保に供している資産
該当なし
6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
7. 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし
8. 保証債務等の偶発債務
該当なし
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし
11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

単位（円）

内 容	金 額
経常収益への振替額	8,800,000
目的使用による指定の解除額	
合計	8,800,000

13. 関連当事者との取引の内容
該当なし
14. 重要な後発事象
該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記 3. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高に記載をしているため省略する。
2. 引当金の明細
該当なし

第2号議案**定款（別表）一部変更の件****【変更の理由】**

基本財産の場所・物量等の記載に誤りがあったため、以下のとおり定款を変更するものであります。

定款新旧対照表

(下線部は変更箇所)

現行定款		定款改正後	
別表第1 基本財産（第33条関係） （公益目的事業を行うために不可欠な特定の財産以外のもの）		別表第1 基本財産（第33条関係） （公益目的事業を行うために不可欠な特定の財産以外のもの）	
財産種別	場所・物量等	財産種別	場所・物量等
定期預金	<u>25,000,000 円</u> 三井住友銀行神田支店	定期預金	<u>15,000,000 円</u> 三井住友銀行神田支店 <u>10,000,000 円</u> 三菱 UFJ 銀行神保町支店

※本議案書 10 ページの財産目録の基本財産を正しく記載したものが、定款改正後の表となります。

監 査 報 告 書

公益社団法人 日本陶磁協会
理事長 梅澤 信子 殿

2024年4月15日

公益社団法人 日本陶磁協会

監 事 飯田 國宏

監 事 安田 尚史

わたくし監事は、2023（令和5）年4月1日から2024（令和6）年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

* 監事監査報告書の原本掲載は、個人情報保護のため記名とし原本掲載をしておりません。